



ほんなこてゆたたり



文責 校長 平井 敏博

【令和5年度学校教育目標】

大人も子どもも、目指すは“とことん学び続け、とことん学び合う人”
～生涯学びの基礎づくり～

【内容ダイジェスト】

生活上の問題・課題も学びにつなげて

- ・公共物の心痛む状況（電子黒板のキーボード）
- ・いたずら書き、落書き

授業参観、ありがとうございました。

- ・ふれあい道徳
- ・フリー参観
- ・学級行事

生活上の問題・課題も学びにつなげて ～すべては、学びの材料にしていきます。～

下の写真は、昨日、発見した電子黒板キーボードの状態です。



T Tルームの電子黒板キーボードから、
個々のキーが外され、散乱していました。
6時間目の委員会の始まる前に、5・6年
生の子も達が発見し、教えてくれました。
た。

よろいしました。※“太良ことば集”では、「よろいすっ」は、「ショック（衝撃）を受ける」と解説されています。

正直に言いますと、最近、よろいすっことが続いています。今回のような“ものこわし”や、ものいたずら、生き物へのいたずら、いたずら書き・落書き等です。問題への的確な対応が必要です。今回のキーボードの件については、全校指導を行いました。公共物の使い方はもちろんのこと、公共の場所でのルールやマナーにも繋げました。

学校外での気付き等があれば、遠慮なくお知らせ下さい。すべて、学びの機会として捉えていきます。ご家庭でも話題にしていただければ幸いです。

授業参観、ありがとうございました。 ～通常実施ができる有難さをひしひしと～

話題が時期を逸してしまいました。御免なさい。保護者の皆様と顔を合わせて、子ども達の、実際の学校の様子を共有する機会は、実に貴重ですね。



各学年、道徳の授業を保護者の皆様に公開するふれあい道徳”を実施しました。学校で行われている実際の道徳の授業を知っていただく貴重な機会です。



今回、2学年で学級行事もいっしょに行いました。4年生では、宇宙科学館指導のもと、化石のレプリカ作製が親子で行われました。本物の化石に触れることもできたようです。



教室に入ることができず、廊下から参観していただく方もたくさん出てしまいました。申し訳なさと、たくさんおいでいただいた有難さと感じました。